



「ふるさと」 入江章子 1996年 油彩 キャンバス 60.6 x 72.7 cm

熊本大学医学部で行う

## 菊池恵楓園絵画クラブ金陽会作品展

# ハンセン病をこころで学ぶ

観覧無料

日時

2024年 **5月9日**(木) - **5月15日**(水)

9:00 - 18:00 ※5月11日(土)、12日(日)閉館。最終日は13:00まで

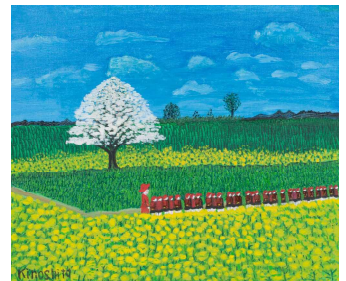
場所

熊本大学本荘北地区  
医学教育図書棟1F  
図書館医学系分館



熊本大学  
Kumamoto University





国立療養所菊池恵楓園絵画クラブ金陽会は、1953（昭和28）年に発足した絵画クラブです。特定の師を持たず、独学で描かれた作品の数々は900点以上にもおよび、NHKの日曜美術館でも放映されました。思いのほか明るい色彩の絵や、阿蘇や園内風景・動物たちを優しい眼差しで描いた作品のなかに、きっとお気に入りの絵が見つかることと思います。

しかし一人静かに絵と向き合っている間に、絵の背景にあるものが心に迫ってきます。穏やかなタッチの中に、二度と戻れない故郷への念や、果たせなかった、親子として慈しみあう暮らしへのあこがれなど、心に響く作品に出会うことでしょう。

隔離差別の中で絵を描く喜びに救われたとおっしゃっていた方達（多くは故人とられました）の、生き活きた作品に直接ふれ、いかなる環境でも希望を見いだす人間の強さを作品群から感じていただきたく思います。過去の話ではなく今なお続く課題として、医学部生だけでなく、他学部の学生、教職員、その他さまざまな方々に、絵画との対話を通じてハンセン病について、ここで学ぶ機会になれば幸いです。



主催：熊本大学附属図書館医学系分館  
 協力：一般社団法人金陽会、国立療養所菊池恵楓園、  
 国立療養所菊池恵楓園入所者自治会絵画クラブ金陽会  
 企画：熊本大学附属図書館医学系分館と  
 藏座江美さん（キュレーター）の共同企画

#### 藏座江美 [そうざ えみ] さん

元熊本市現代美術館主任学芸員。2002年の開館当初から菊池恵楓園と関わり、菊池恵楓園絵画クラブ金陽会作品展「光の絵画vol.1〜3」を企画・担当。現在、一般社団法人金陽会理事として、菊池恵楓園絵画クラブの作品の調査に携わる。「いのちのあかし展」（2016 京都）、「ふるさと、奄美に帰る」（2018 奄美大島）、「ふるさと、天草に帰る」（2020 天草）、「これまで→これから」（2022、2023 熊本）、「知らない」を観に行こう。vol.13（2024 福岡）など各地で展覧会を開催。

#### 交通案内



JR熊本駅から  
 (6番のりば) 都市バス：第一環状線等  
 (大学病院・大江渡鹿経由)「大学病院前」下車

---

桜町バスターミナルから  
 (2番のりば、P)  
 都市バス：八王寺環状線、野越団地行き  
 「大学病院前」下車

---

熊本バス：御幸木部行き  
 「大学病院前」下車

■お問い合わせ先  
 熊本大学附属図書館医学系分館  
 〒860-8556 熊本市中央区本荘1丁目1番地1号  
 ☎096-373-5035

